

MultiPlane

複数平面の作成

平面の作成条件として、

- 平面に平行
- 平面に垂直
- カーブに垂直
- 軸を通過 (※1追加)

を選択できます。
ここでは平面に平行の例を示します。

平行の基準となる平面を選択

オフセットの向きを反転する場合チェック

平面に平行の条件として、

- 平面同士のピッチを指定
- 基準平面からの距離を指定
- 一致するポイントを指定

を指定できます。
更に平面同士のピッチでは、等ピッチと不等ピッチを選択できます。

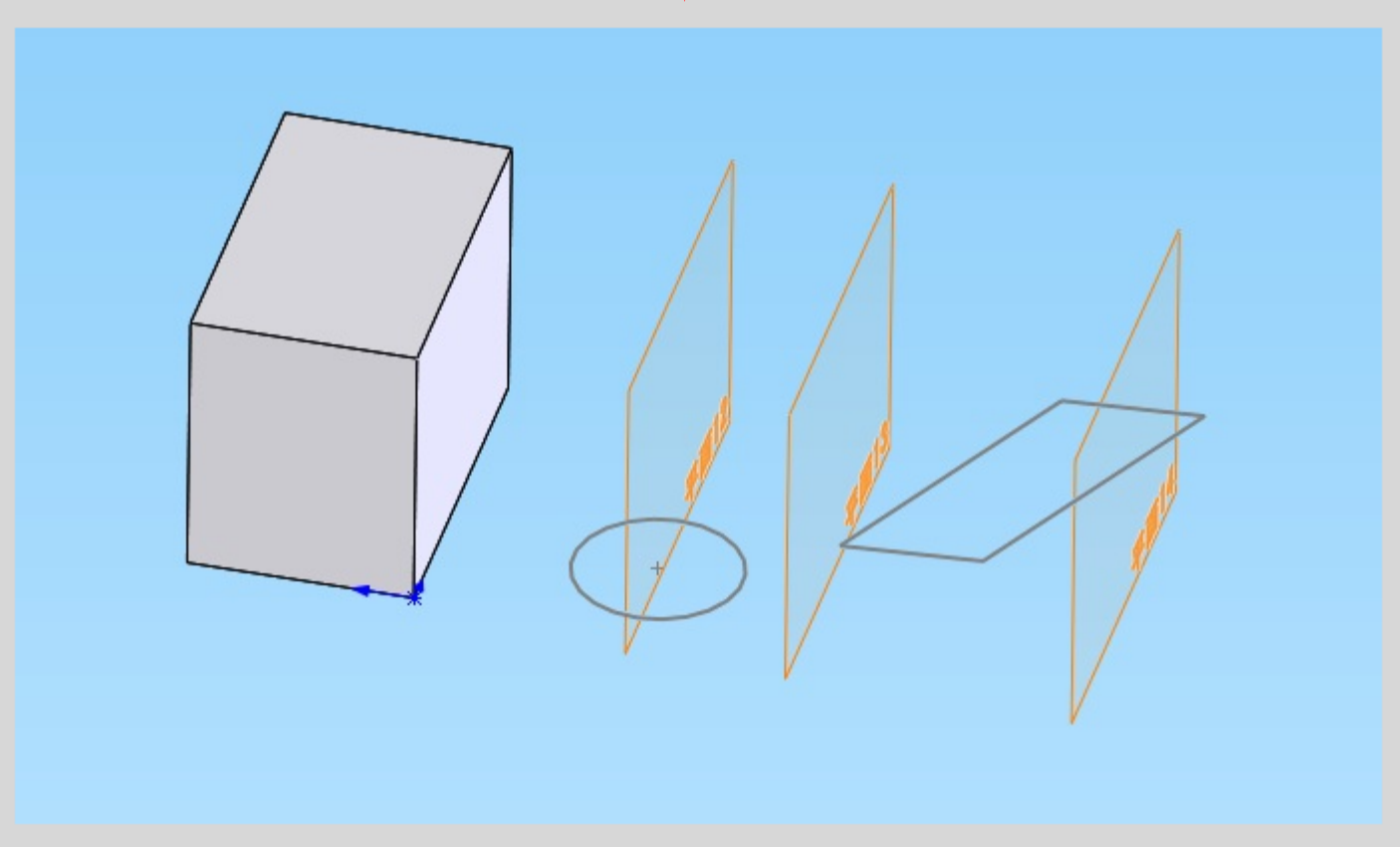
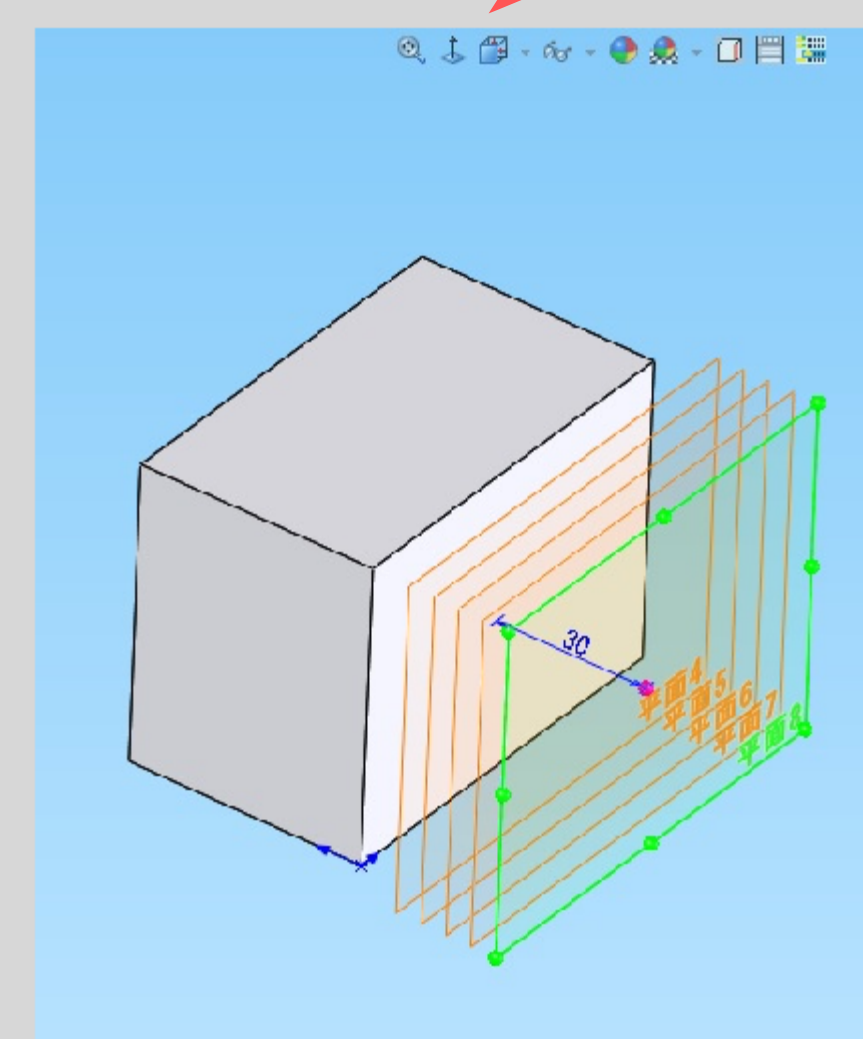
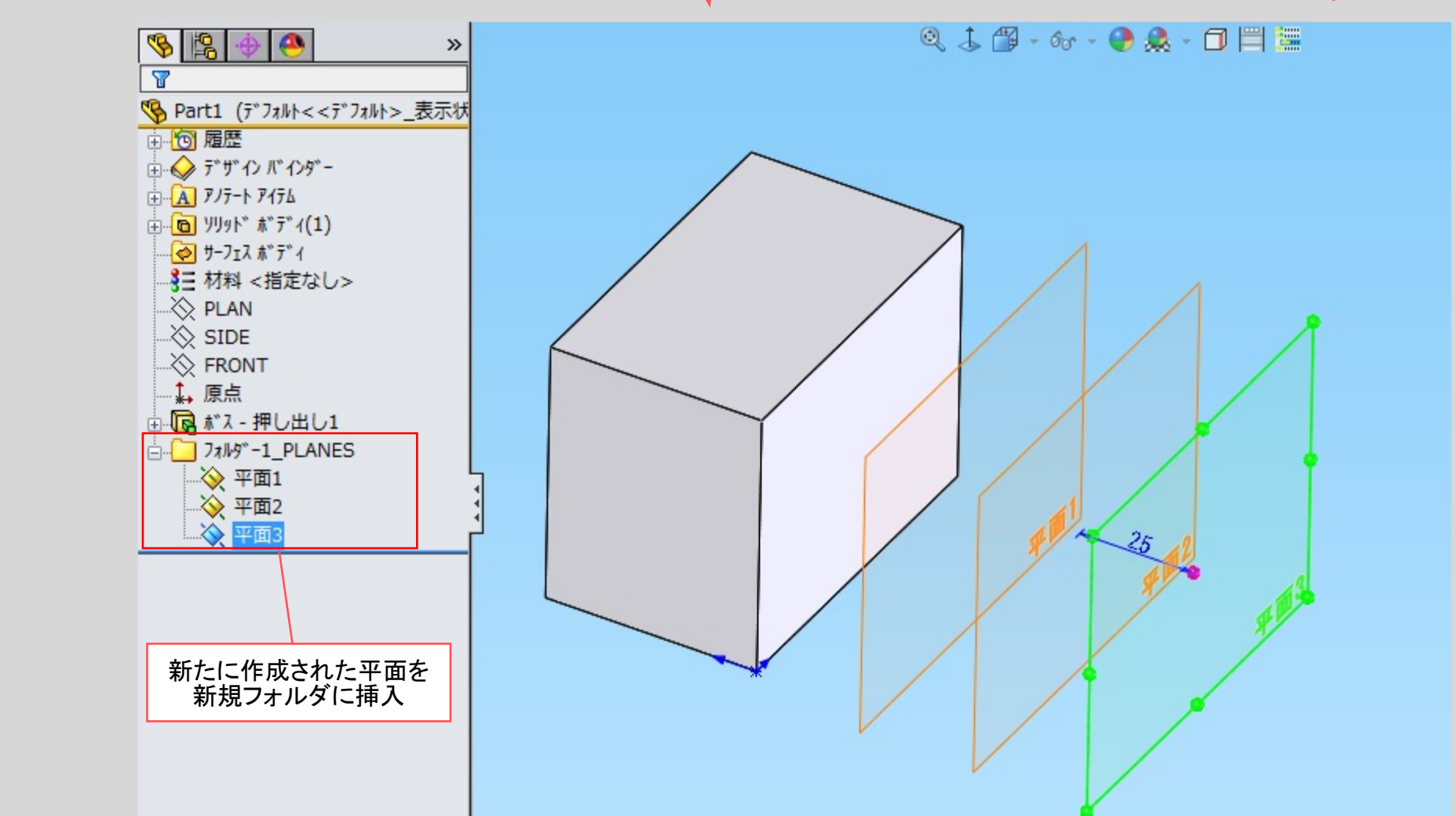
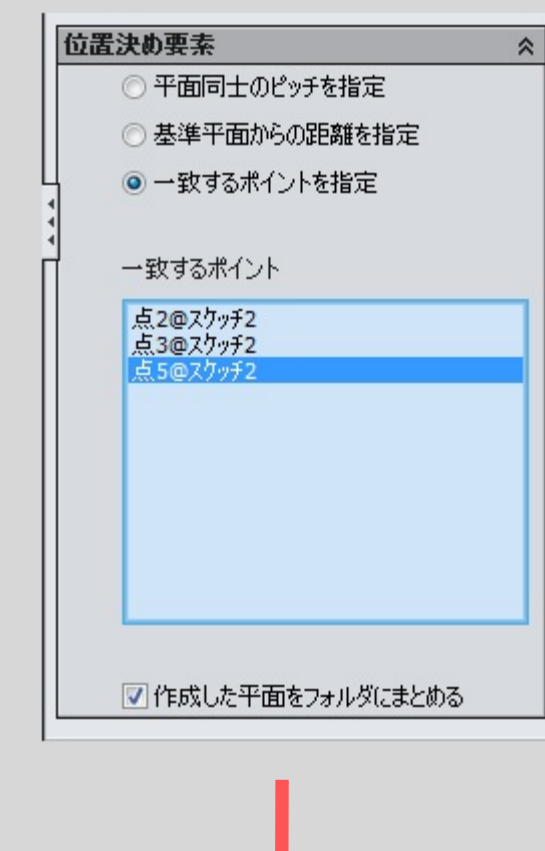
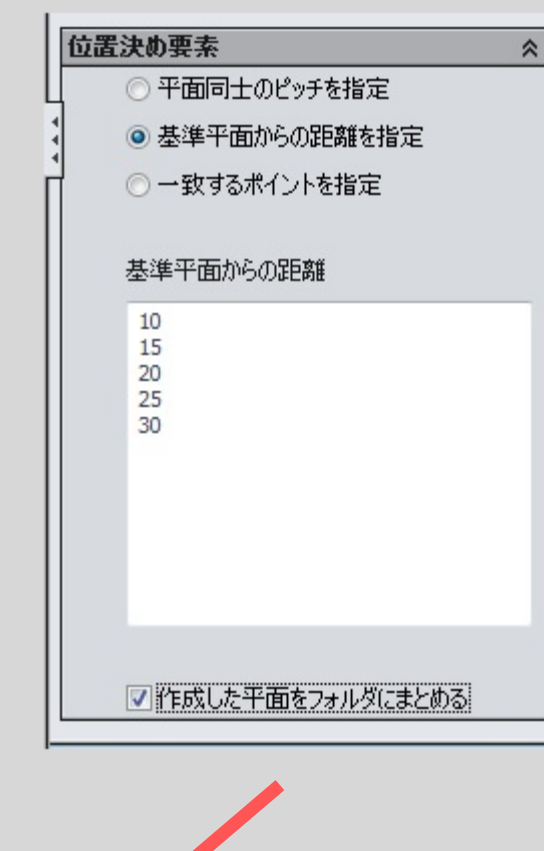
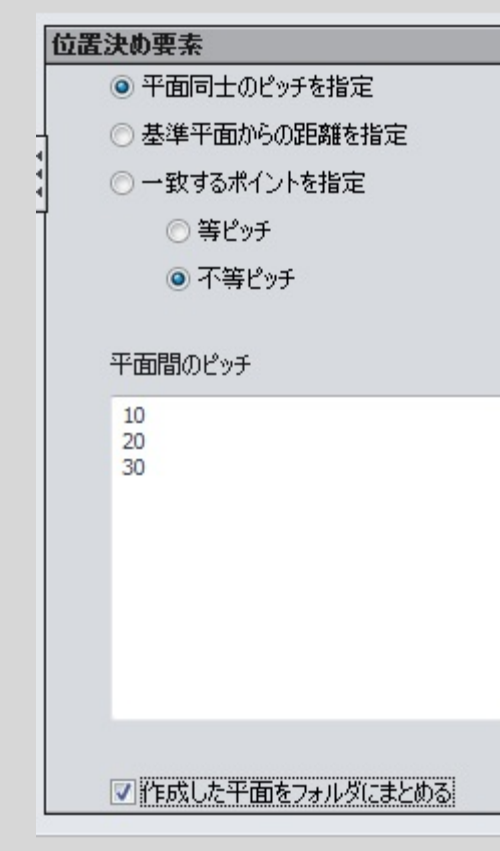
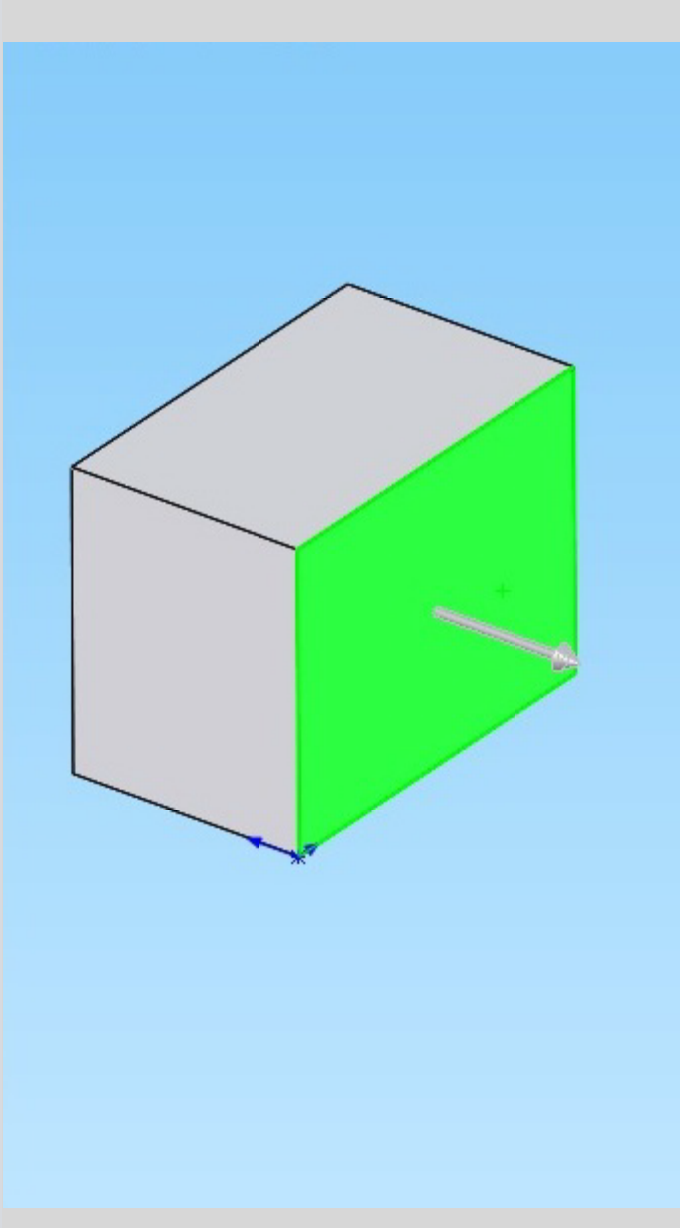
等ピッチの場合、作成する平面の数とピッチを入力
※1 矢印の反対方向への数も追加しました

作成した複数の平面を1つのフォルダにまとめる場合チェック

不等ピッチの場合、各ピッチ寸法をEnterで改行して入力
※1 (-)値で反対方向、"0"の入力も可能です

基準平面からの距離の場合、各距離寸法をEnterで改行して入力
※1 (-)値で反対方向、"0"の入力も可能です

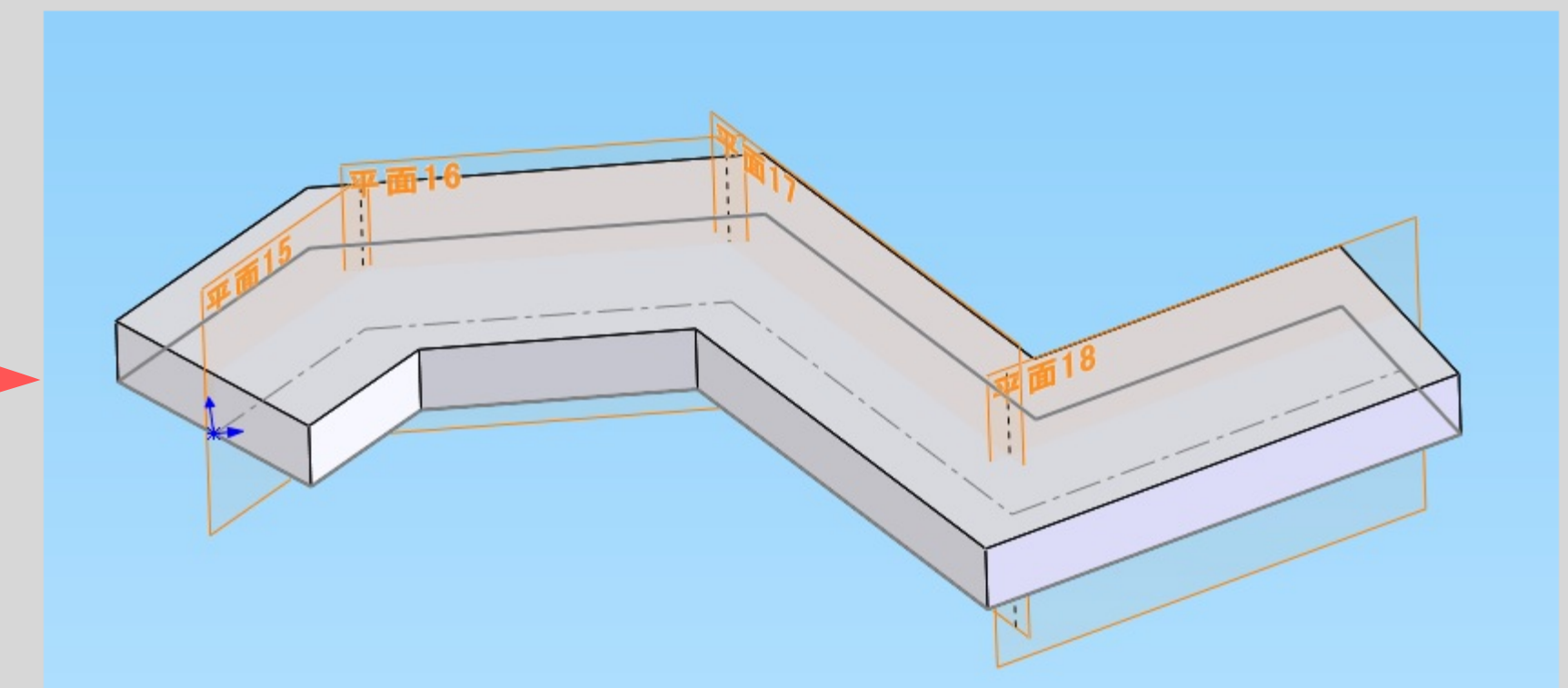
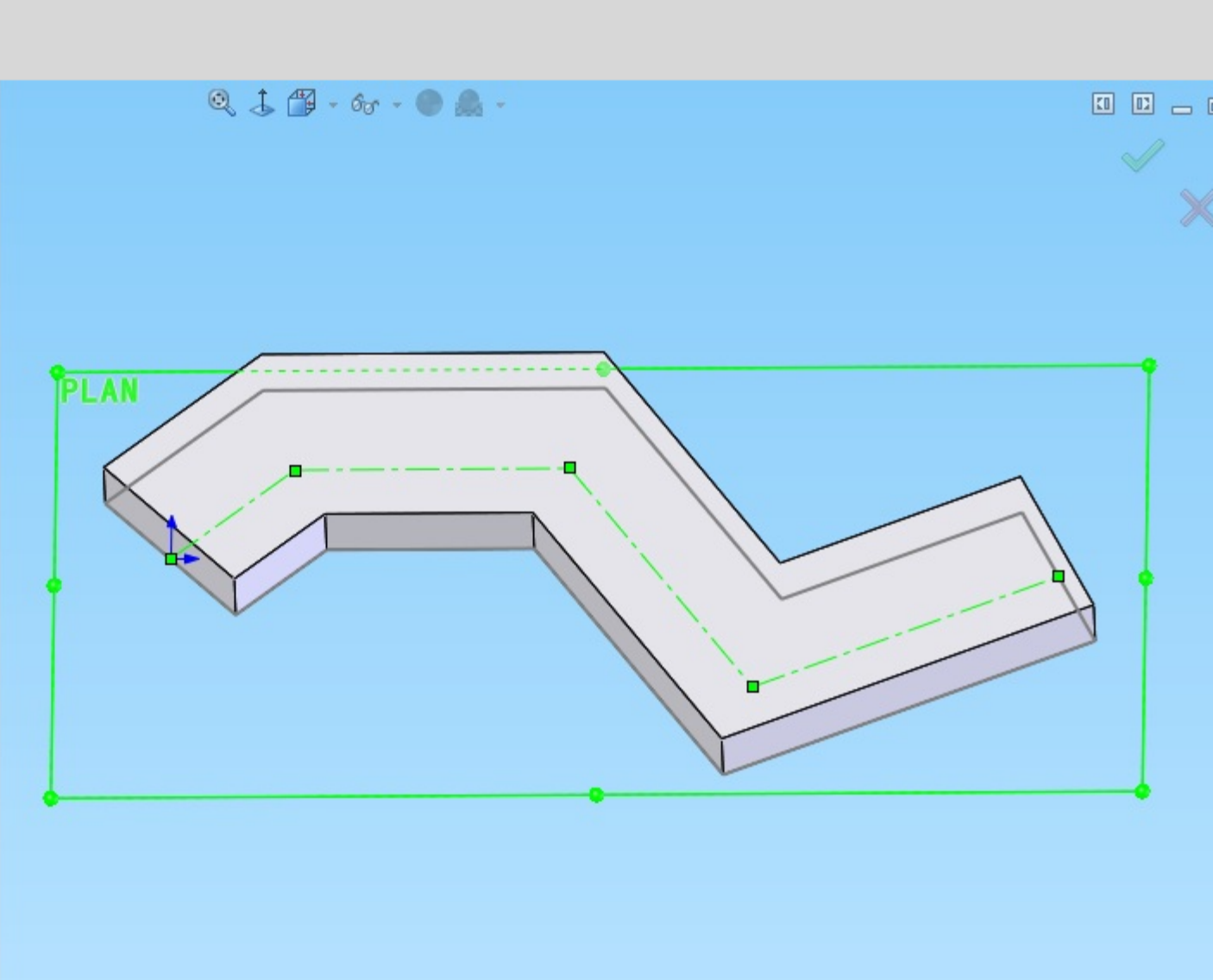
一致するポイントの場合、点、頂点を選択



平面に垂直の場合

垂直の基準となる平面を選択

作成する平面と一致する直線スケッチ、エッジ、軸を選択

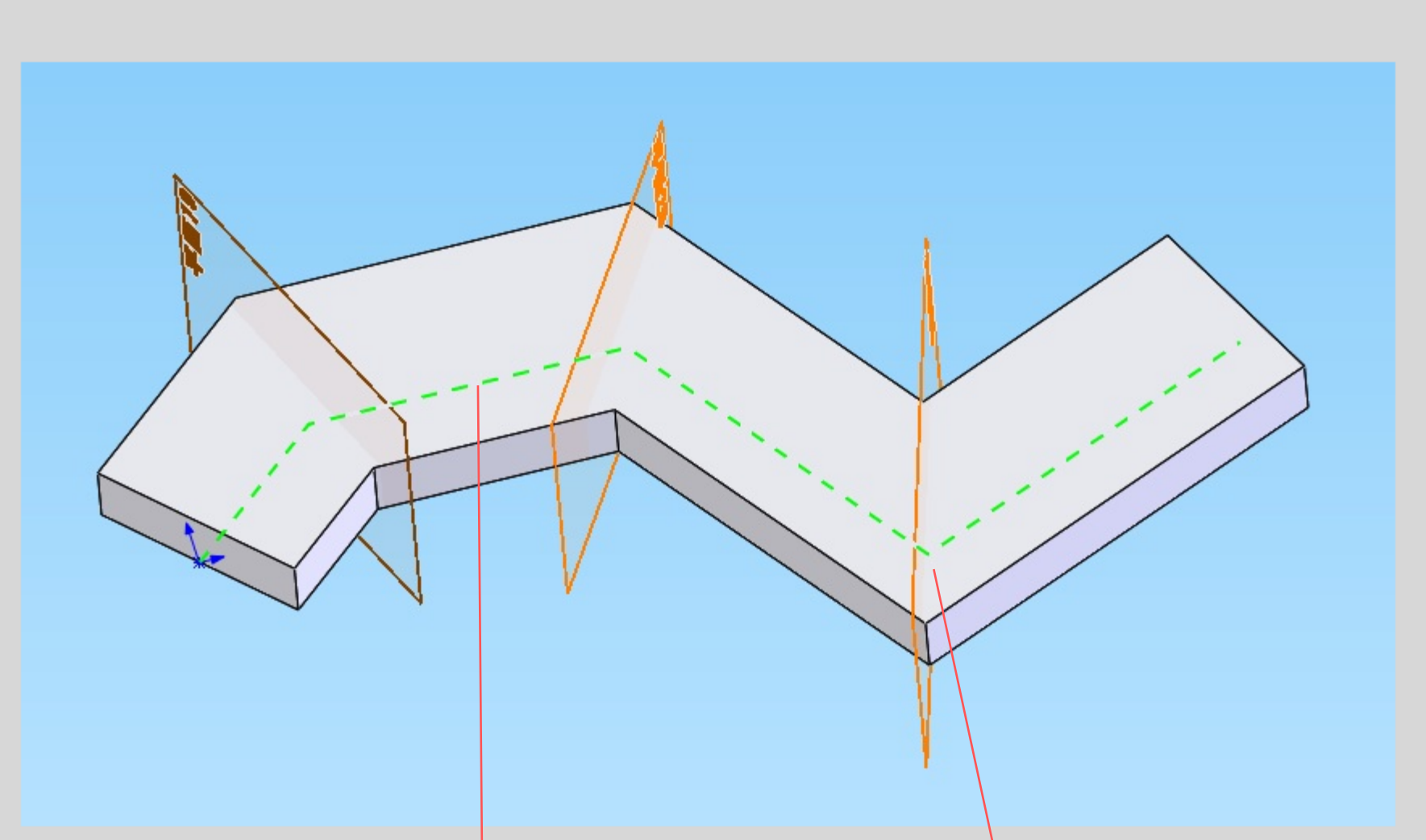
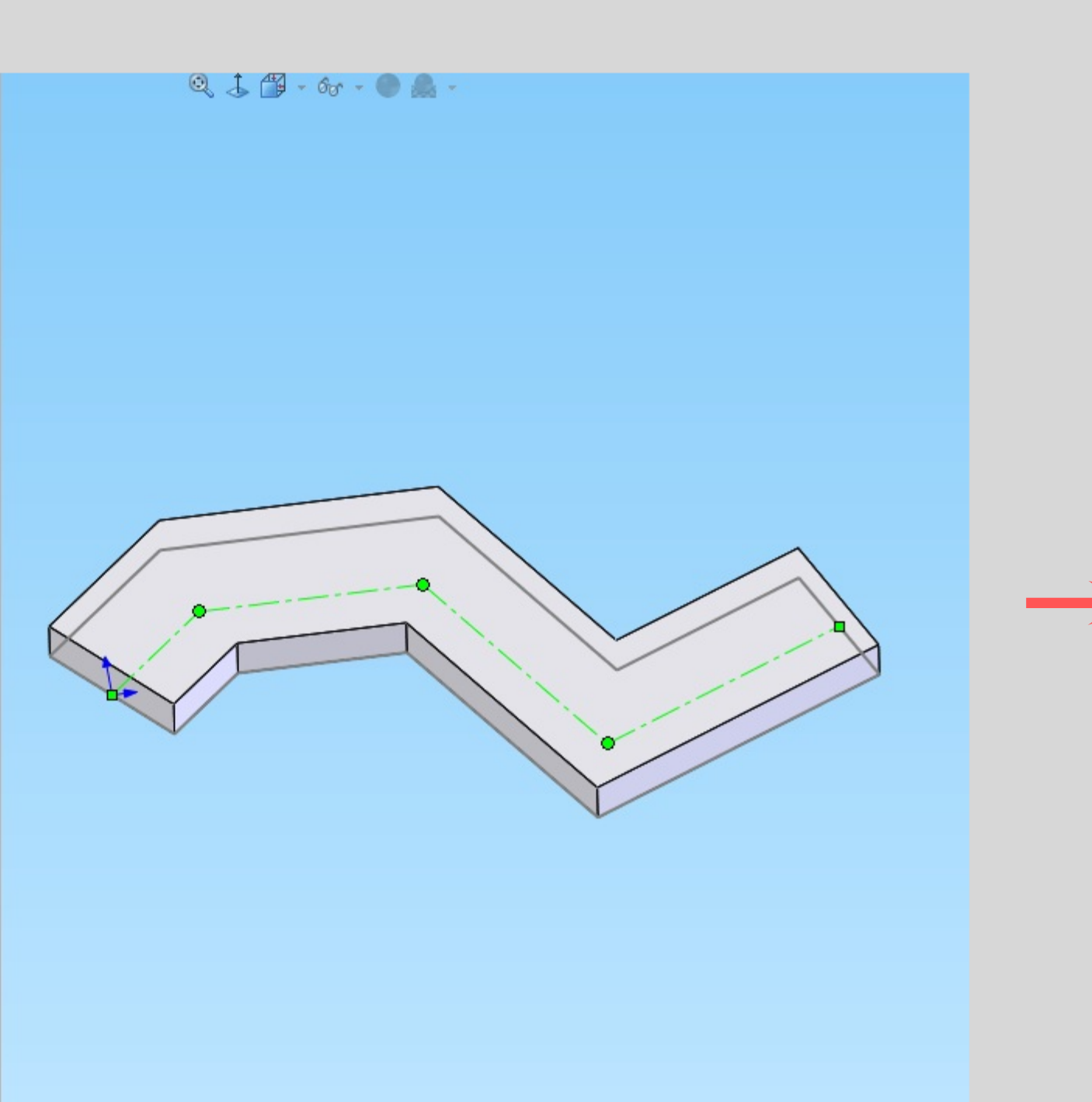


カーブに垂直の場合

垂直の基準となるスケッチ、エッジ、カーブを選択
連続した複数の要素も選択可能

一致するポイントを指定する場合

作成する平面と一致する点、頂点を選択



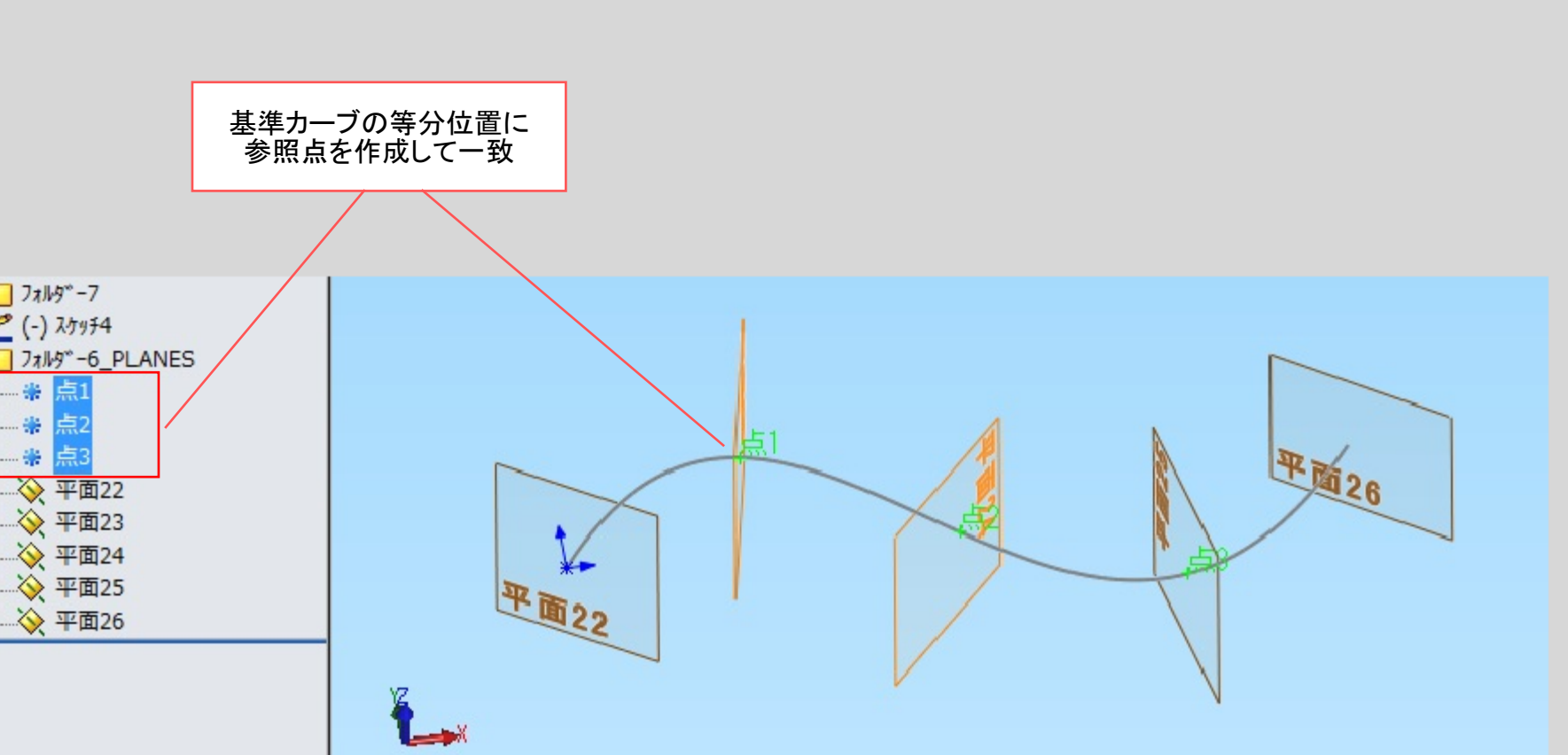
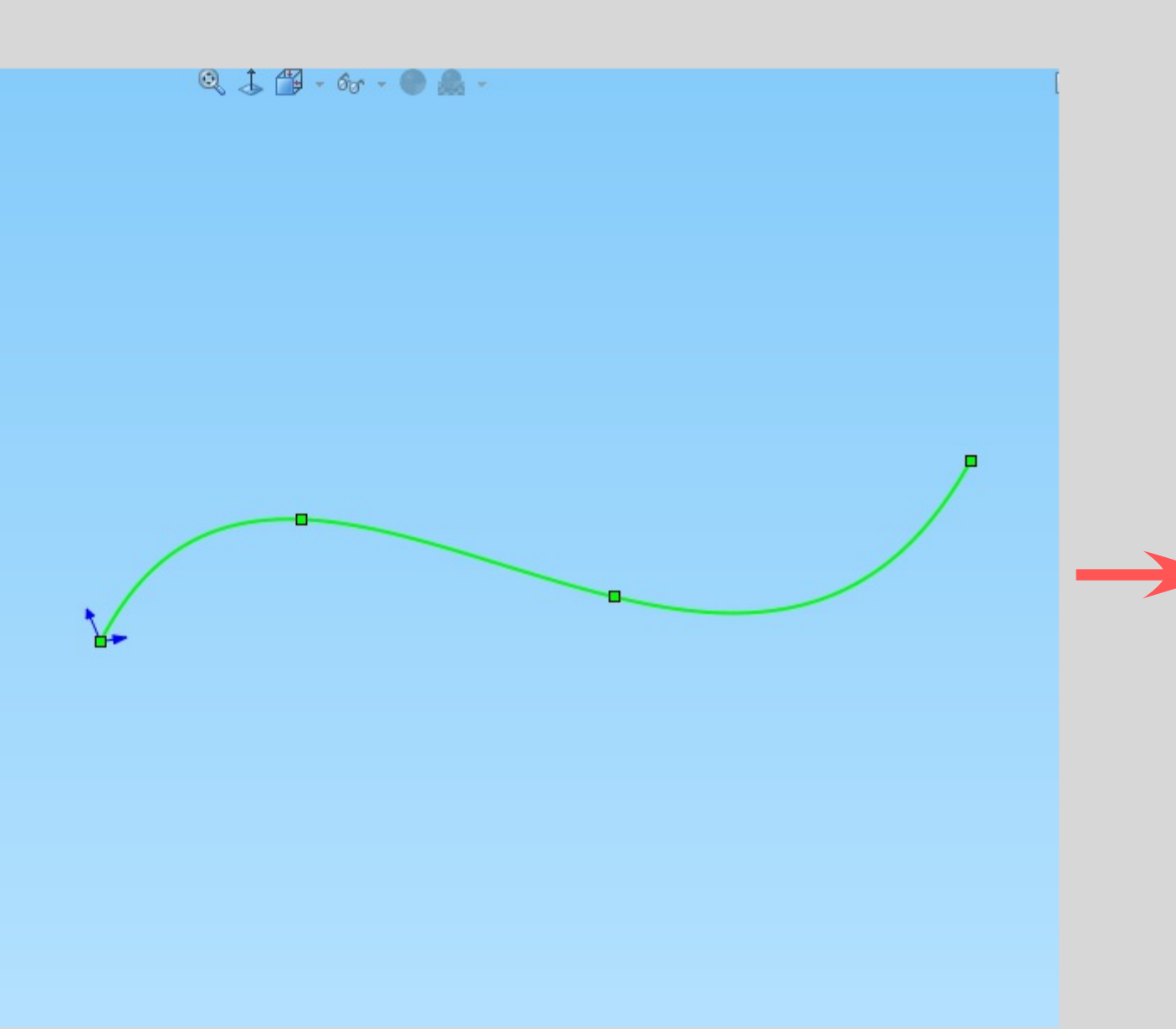
複数の要素を選択した場合、3Dスケッチのフィットスプラインを作成して、基準カーブとするので、正接連続でなくても可。

一致するポイントとして基準要素の接点を選択すると、角度を等分した平面を作成できる。

等分に配置の場合

基準カーブの両端にも作成する場合チェック

両端を含む場合は、それも併せた数



基準カーブの等分位置に参照点を作成して一致

軸を通過の場合

作成する平面が通過するエッジ、スケッチ線、軸を選択

軸を通過の条件として、

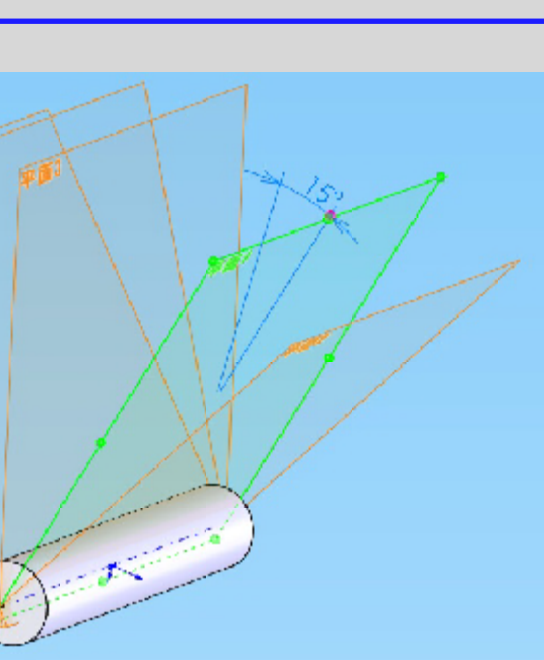
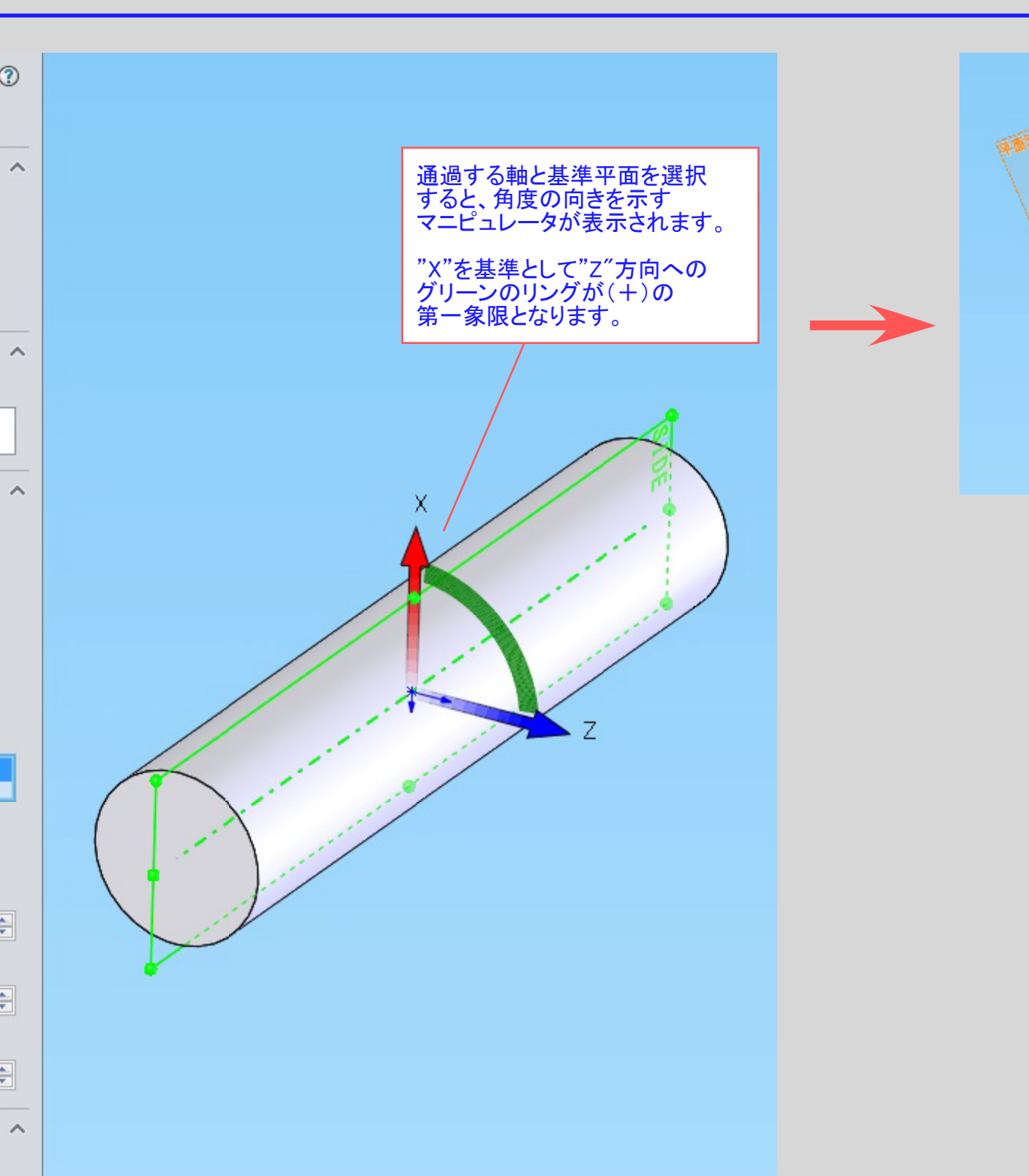
- 平面同士のピッチ角度を指定
- 基準平面からの角度を指定
- 一致するポイントを指定

を指定できます。
更に平面同士のピッチ角度では、等ピッチと不等ピッチを選択できます。

角度の基準となる平面を選択
通過する軸と平行である必要があります。

角度の向きを反転する場合チェック

等ピッチの場合、作成する平面の数とピッチ角度を入力
反対方向への数も入力可能



不等ピッチの場合、各ピッチ角度をEnterで改行して入力
(-)値で反対方向、"0"の入力も可能です

基準平面からの角度の場合、各角度寸法をEnterで改行して入力
(-)値で反対方向、"0"の入力も可能です

一致するポイントの場合、点、頂点を選択